

宿泊事業者説明会アンケートにおけるご意見等への回答

<宿泊税の使途の明確化へのご意見>

- ・税が何にいくら使われたのか確認ができるホームページはございますか。
- ・クリアな使途報告書の作成を望みます。
- ・実際にどう使ったのか、どこかで公開してほしい。
- ・どのように使われたのか、報告を受けたい。
- ・使途については必要な事だと分かりますが、観光事業に使われた宿泊税がどのような形で宿泊施設に還元できていくのか？またその過程を随時、私共にどのような方法で開示していくのか？の説明が欲しかったです。
- ・本当に有意義に使われるのが不安。
- ・年度予算時のみ結果報告があるとのことだが、せめて半期に一度報告する義務があると思う。
- ・こんな風に使用したと、HPに写真付きで記載するべきだと思う。
- ・宿泊税の使途の結果、福岡市（県）への流入がどのくらい増えたのかフィードバックしていただきたい。年単位でもOKです。

【回答】

宿泊税につきましては、議員提案による福岡市観光振興条例の成立、有識者より成る宿泊税に関する調査検討委員会における検討や市への提言、福岡市宿泊税条例の成立、総務大臣同意などの適切な手続きを経て、令和2年4月1日から導入されるものでございます。

次に、宿泊税の使途につきましては、福岡市観光振興条例を踏まえ策定した「観光・MICE 推進プログラム」の中で、「今後実施する取組みの方向性」としてその範囲を明確にしておりますが、具体的な内容については、毎年度の予算案として、議会に提案し決定されるもので、決算についても議会へ報告を行うこととなります。

また、その内容の公表にあたっては、他都市での取組みも参考に、宿泊事業者、納税者、市民の皆様が分かりやすく確認できるよう、市のホームページなどの活用を含め、検討してまいります。

＜宿泊税の使途に対するご提案＞

- ・空港・博多・天神駅以外の駅での案内板強化（インバウンド対策）をお願いします。バスの乗り方や案内表示も。
- ・空港，博多駅，港に（主な）例えば，天神，博多駅 etc への行き方を説明する人を多言語で常駐させて頂きたいです。主要部から離れている為，その方法に困っています。
- ・宿泊施設が負う労力は非常に大きいものであると考えますが，宿泊施設に対する直接的な還元はあまりないように思います。レジュメ記載の補助金の周知や行政が主導するおもてなし力向上に資する研修の開催などご検討頂きたいです。

【回答】

宿泊税の使途につきましては，福岡市観光振興条例を踏まえ策定した「観光・MICE 推進プログラム」の中で，「九州のゲートウェイ都市機能の強化」，「2020 年以降の大型 MICE 開催等の集客拡大への対応」及び「地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進」のための財源としております。

これを踏まえ，具体的な使途(取組み)につきましては，毎年度の予算編成の中で検討し，予算案として議会に提案し決定されることとなりますが，受益と負担の関係を考慮しながら，九州のゲートウェイ都市として利便性や魅力を高め，より多くの観光・ビジネス客を呼び込むことで宿泊客の増に取り組み，あわせて満足度の向上や観光産業の振興を図っていきます。

※MICE：多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称で，企業などの会議(Meeting)，企業などが行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)，国際機関・団体，学会などが行う国際会議(Convention)，展示会・見本市，イベント(Exhibition/Event)の頭文字をとったもの

＜事業者との意見交換に関するご提案＞

- ・大きなビジョンには賛同いたしています。私共旅行者と直接ふれあう宿泊施設（の意見を細かいところ）もぜひ，意見を言う機会を作っていただきたいです。
- ・目玉となるような具体案を提案したい。然るべきチャンスを用意して戴きたい。

【回答】

宿泊事業者の皆様との意見交換の場につきましては，これまでも，観光振興策の検討にあたり，ご意見等をいただきながら進めており，効果的な施策の推進のため，今後もその取組みを継続してまいります。